

平成 23 年度 事業報告書

平成 23 年 4 月 1 日乃至平成 24 年 3 月 31 日
財団法人 前川報恩会

目 次

I. 事業	
1. 概要	3
2. 事業の状況	3
(1). 自然科学特に精神医学および身体障害者関係の医学の研究に従事する者 に対する研究費の補助（寄付行為第4条第1項）	3
(2). 心身障害者およびこれらの者を援護する施設に対する援助（寄付行為第 4条第2項）	9
(3). 奨学金の貸与（寄付行為第4条第3項）	11
(4). セミナーハウス、学生寮、図書館等の運営および援助（寄付行為第4条 第4項）	11
3. 処務の概要	14
(1). 役員等に関する事項	14
(2). 評議員に関する事項	15
(3). 選考委員に関する事項	15
(4). 職員に関する事項	16
(5). 会議等に関する事項	16
(6). その他重要事項	16
II. 理事会・評議員会	
1. 理事会	19
(1). 平成23年度第1回理事会	19
(2). 平成23年度第2回理事会	19
(3). 平成23年度第3回理事会	19
(4). 平成24年度第4回理事会	19
2. 評議員会	20
(1). 平成23年度第1回評議員会	20
(2). 平成23年度第2回評議員会	20
(3). 平成23年度第3回評議員会	20

I. 事業

1. 概要

財団法人前川報恩会は、株式会社前川製作所の創設者である故前川喜作が、私財 2 億円を基金として拠出し、昭和 42 年 12 月 22 日に設立された。今日では、前川正雄が先代の志を受け継いで当財団の理事長となり、総資産約 37 億円を助成の原資とし社会に還元している。

当財団では、広く自然科学の研究に従事する者で、とりわけ福祉につながる自然科学の発展、特に環境・エネルギー・食糧問題等の研究に従事する者及び環境・社会・組織・人それぞれの相互不調和に起因するとみられる社会的病理の解明に寄与することを目的とする研究に従事する者に対して研究費の助成を行うほか、社会福祉の発展向上のため、心身に障害のある方々及びそれらを援護する施設に対して助成を行っている。

なお、本年度は、当初予定していた事業に加えて、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により被災された研究者及び震災復興への新たな基盤の構築に寄与する研究を行う者、並びに被災地において心身に障害のある方々を援護する施設を対象に、追加の事業計画及び補正予算を策定し、総額 45,870,550 円の助成金を交付した。

2. 事業の状況

(1). 自然科学特に精神医学および身体障害者関係の医学の研究に従事する者に対する研究費の補助（寄付行為第 4 条第 1 項）

本年度は、当初予定していた事業（12,000,000 円）に加えて、上記の通り東日本大震災により被災された研究者及び震災復興から新たな基盤の構築に寄与する研究を行う者に対して復旧・復興支援を行えるよう、事業計画及び補正予算（21,000,000 円）を組み、追加事業として第 2 回及び第 3 回学術研究助成事業を実施した。

<平成 23 年度第 1 回学術研究助成事業>

第 1 回学術研究助成事業については、申請期間を平成 23 年 4 月 1 日から 4 月 30 日まで、助成金総額を 12,000,000 円という内容で計画を策定し、当該内容の募集要項をホームページにて公開した。その結果、57 名の研究者より申請がなされた。

平成 23 年 5 月 11 日に開催した平成 23 年度第 1 回学術研究助成選考委員会において、選考委員らの審議により、例年のように研究内容のみで判断するのではなく、「被災地支援」及び「復興支援」につながるか、という点を重視して選考することとした。具体的には、募集要項記載の応募資格を満たしたもののうち、①研究室が東北地方等に有り、被災された研究者であるか、②研究内容が震災復興から新たな基盤の構築に寄与するものであるか否かという 2 点を特に慎重に検討

した上で採択した。

選考の結果は、6頁以降に記載した内容の通りであり、合計25名の研究者に対し、総額12,740,000円の助成金を支給した。

<平成23年度第2回学術研究助成事業>

追加事業として行った第2回学術研究助成事業については、申請期間を平成23年7月1日から7月31日まで、助成金総額を23,000,000円という内容で計画を策定し、当該内容の募集要項をホームページにて公開した。その結果、21名の研究者より申請がなされた。

平成23年8月24日に開催した平成23年度第2回学術研究助成選考委員会において、選考委員らの審議により、平成23年度第1回学術研究助成選考委員会と同様の基準で慎重に検討した上で採択することとした。また、平成23年度第2回学術研究助成選考委員会開催前（平成23年8月11日及び12日）に、財団事務局職員が宮城県及び岩手県への視察を行い、現地の状況やニーズがどこにあるかを把握することに努めたため、平成23年度第1回学術研究助成選考委員会に比べ、より具体的に、かつ慎重な選考を行った。

選考の結果は、7頁以降に記載した内容の通りであり、合計17名の研究者に対し、総額8,200,000円の助成金を支給した。

追加事業の予算総額が23,000,000円であるのに対し、実際に支給した金額が8,200,000円に留まってしまい、当初の見込みより申請者数が少なくなってしまったのは、当財団からの情報発信が足りなかったこと、被災地の研究者のライフラインが十分に復旧していなかったこと等を挙げられる。残りの助成金を有効に活用するため、再度、平成23年9月20日及び22日に財団事務局職員が東北三県（福島県、宮城県、岩手県）に有る大学の研究室等、現地を視察し、追加募集に関するPR活動及び現地の状況を把握することに努めた。

<平成23年度第3回学術研究助成事業>

第3回学術研究助成事業の募集要項の内容は、申請期間を平成23年10月1日から10月31日まで、助成金総額を14,000,000円という内容であった。上記の内容の通り、現地へ足を運び追加募集に関するPR活動を行ったことにより、福島県及び宮城県を中心として、合計30名の研究者により申請がなされた。

平成23年11月8日に開催した平成23年度第3回学術研究助成選考委員会にて、選考委員らの審議により、平成23年度第2回学術研究助成選考委員会と同様に、平成23年度第1回学術研究助成選考委員会において採用された基準により慎重に検討した上で採択した。

選考の結果は、7頁下段以降に記載した内容の通りであり、合計25名の研究者に対し、総額12,000,000円の助成金を支給した。

以上より、本年度の学術研究助成は、合計 67 名の研究者に対し、総額 32,940,000 円の助成金を交付した。

【平成 23 年度第 1 回学術研究助成先】

No	都道府県	団 体 名	代 表 者	助 成 額
1	宮城	東北大学大学院環境科学研究科	畑山 正美	¥500,000
2	宮城	東北大学大学院工学研究科	好田 誠	¥500,000
3	宮城	東北大学金属材料研究所	西崙 照和	¥450,000
4	福島	いわき明星大学科学技術学部科学技術学科	東 之弘	¥500,000
5	神奈川	慶應義塾大学環境情報学部	渡辺 利夫	¥500,000
6	岡山	津山工業高等専門学校	稲葉 英男	¥400,000
7	宮城	東北大学大学院	小菅 一弘	¥700,000
8	奈良	奈良県教育振興会	久保田 正一	¥500,000
9	宮城	東北大学大学院工学研究科	濱島 高太郎	¥500,000
10	神奈川	慶應義塾大学環境情報学部	熊坂 賢次	¥500,000
11	埼玉	早稲田大学人間科学学術院	尾関 美喜	¥500,000
12	茨城	筑波大学大学院システム情報工学研究科	高田 卓	¥390,000
13	北海道	社団法人植物情報物質研究センター	角田 英男	¥700,000
14	茨城	茨城大学工学部	松田 健一	¥500,000
15	神奈川	慶應義塾大学総合政策学部	飯盛 義徳	¥500,000
16	東京	早稲田大学理工学術院	石山 敦士	¥400,000
17	茨城	茨城大学工学部	増澤 徹	¥500,000
18	東京	順天堂大学医学部 大学院医学研究科	鈴木 利人	¥500,000
19	東京	青山学院大学理工学部情報テクノロジー学科	武藤 剛	¥600,000
20	茨城	筑波大学生命環境科学研究科	富田-横谷香織	¥500,000
21	東京	早稲田大学教育・総合科学学術院	藁谷 友紀	¥700,000
22	京都	京都教育大学教育学部理学科	中野 英之	¥400,000
23	茨城	筑波大学大学院生命環境科学研究科	青柳 秀紀	¥500,000
24	東京	財団法人早期胃癌検診協会	吉田 操	¥600,000
25	愛知	大同大学工学部電気電子工学科	佐藤 義久	¥400,000

			合 計	¥12,740,000
--	--	--	-----	-------------

【平成 23 年度第 2 回学術研究助成先】

No	都道府県	団 体 名	代 表 者	助 成 額
1	兵庫	神戸大学海事科学研究科	武田 実	¥400,000
2	宮城	東北大学工学研究科	永沼 博	¥500,000
3	北海道	北海道大学大学院工学研究院	内田 努	¥400,000
4	神奈川	横浜国立大学大学院	森 昌司	¥500,000
5	京都	同志社大学工学部機械系学科	山口 博司	¥500,000
6	東京	東京海洋大学海洋科学部	鈴木 徹	¥500,000
7	神奈川	麻布大学獣医学部	坂田 亮一	¥500,000
8	東京	早稲田大学理工学術院	常田 聡	¥500,000
9	宮城	東北大学工学研究科	北 智洋	¥500,000
10	兵庫	関西学院大学文学部	三浦 麻子	¥500,000
11	神奈川	慶應義塾大学環境情報学部	一ノ瀬 友博	¥500,000
12	東京	慶應義塾大学看護医療学部	野末 聖香	¥500,000
13	東京	東京大学大学院農学生命科学研究科	大下 誠一	¥400,000
14	宮城	東北大学金属材料研究所	関 剛斎	¥500,000
15	神奈川	慶應義塾大学大学院政策メディア研究科	小林 博人	¥500,000
16	宮城	東北大学大学院工学研究科	大口 裕之	¥500,000
17	東京	芝浦工業大学工学部電気工学科	水川 真	¥500,000
			合 計	¥8,200,000

【平成 23 年度第 3 回学術研究助成先】

No	都道府県	団 体 名	代 表 者	助 成 額
1	東京	早稲田大学理工学術院	勝田 正文	¥500,000
2	東京	早稲田大学大学院先進理工学研究科	林 泰弘	¥500,000
3	東京	電気通信大学	早川 正士	¥500,000

添付資料 1

4	宮城	石巻専修大学理工学部	望月 勝美	¥500,000
5	福島	福島県立医科大学細胞統合生理学講座	小林 大輔	¥500,000
6	宮城	東北大学電気通信研究所	三浦 良雄	¥500,000
7	宮城	石巻専修大学経営学部	益満 環	¥500,000
8	神奈川	慶應義塾大学理工学部	佐藤 春樹	¥500,000
9	青森	弘前大学農学生命科学部	椛嶋 克哉	¥500,000
10	宮城	東北福祉大学総合福祉学部	小崎 浩信	¥400,000
11	宮城	東北福祉大学総合福祉学部	広浦 幸一	¥400,000
12	宮城	東北福祉大学健康科学部	佐藤 啓壮	¥400,000
13	宮城	東北福祉大学健康科学部	小野木 弘志	¥400,000
14	宮城	東北福祉大学健康科学部	富澤 弥生	¥400,000
15	宮城	東北大学流体科学研究所	中野 わかな	¥500,000
16	宮城	石巻専修大学理工学部基礎理学科	恵原 貴志	¥500,000
17	宮城	東北大学大学院工学研究科	三宅 耕作	¥500,000
18	宮城	東北大学電気通信研究所	阿部 和多加	¥500,000
19	福島	福島大学人間発達文化学類	鶴巻 正子	¥500,000
20	福島	福島大学共生システム理工学類	筒井 雄二	¥500,000
21	福島	福島大学人間発達文化学類	森本 明	¥500,000
22	宮城	東北大学大学院工学研究科	津田 理	¥500,000
23	宮城	東北大学大学院工学研究科	宮城 大輔	¥500,000
24	福島	いわき明星大学科学技術学部	佐々木 秀明	¥500,000
25	宮城	東北大学大学院工学研究科	片桐 崇史	¥500,000
			合計	¥1,200,000

(2). 心身障害者およびこれらの者を援護する施設に対する援助（寄付行為第 4 条第 2 項）

学術研究助成と同様、本年度は、当初予定していた事業（3,000,000 円）に加えて、上記の通り東日本大震災により被災された心身に障害のある方々を援護する施設に対する支援を行えるよう、事業計画及び補正予算（10,000,000 円）を組み、追加事業として第 2 回福祉助成事業を行った。特に、第 2 回目の事業については、復旧・復興支援として、東北三県（福島県、宮城県、岩手県）を中心として当該事業を行った。

<平成 23 年度第 1 回福祉助成事業>

第 1 回福祉助成事業については、申請期間を平成 23 年 4 月 1 日から 5 月 31 日まで、助成金総額を 3,000,000 円という内容で計画を策定し、当該内容の募集要項をホームページにて公開した。また、被災された方々の実情を踏まえ、申請期間を 1 ヶ月延長し、例年よりも申請必要書類の数を大幅に減らした。その結果、18 件（途中申請辞退 1 件を含める）の施設より申請がなされた。

平成 23 年 6 月 3 日に開催した平成 23 年度第 1 回福祉助成選考委員会にて、選考委員らの審議により、「被災地支援」及び「復興支援」につながるか、という点を重視して選考することとした。

もっとも、当財団からの情報発信が足りなかったこと、被災地にある施設のライフラインが十分に復旧していなかったことにより、東北三県（福島県、宮城県及び岩手県）からの申請が無かったため、例年通り、被災地以外の施設をも申請対象として慎重に検討し、採択した。

選考の結果は、11 頁以降に記載した内容の通りであり、合計 11 件の施設に対し、総額 2,829,000 円の助成金を支給した。

第 1 回福祉助成事業終了後、情報発信の不足等といった反省点を踏まえ、当財団事務局職員が、平成 23 年 8 月 9 日及び 10 日に岩手県及び宮城県へ、9 月 20 日から 22 日までに宮城県及び福島県へ視察を行い、追加募集に関する PR 活動及び現地の状況を把握することに努めた。

視察を行い、視覚的には震災直後からの状況の変化を感じ取ることができなかったが、役所や福祉施設等へ訪問し面談を重ねるごとに、ボランティアの方々の活動により少しずつ復興が進んでいるということを理解した。また、各県、各市によって被害状況は違うが、直面している問題として「予算の捻出が難しい」等、共通したニーズがあると感じた。

当該視察より、被災地が実際に復旧・復興するためには長期的な支援が必要であるということ、特に放射能による被害が出ている福島県について継続的な支援が必要であるということを深く理解し、当該視察を次年度以降の福祉助成事業をより公益性の高いものにするための重要な経験として役立てる所存である。

＜平成 23 年度第 2 回福祉助成事業＞

追加事業として行った第 2 回福祉助成事業については、申請期間を平成 23 年 10 月 1 日から 10 月 31 日まで、助成金総額を 12,000,000 円という内容で計画を策定し、当該内容で募集要項をホームページにて公開した。上記の内容の通り、現地へ足を運び追加募集に関する PR 活動を行ったことにより、福島県及び宮城県を中心として、合計 33 件の施設より申請がなされた。

平成 23 年 11 月 2 日に開催した平成 23 年第 2 回福祉助成選考委員会にて、選考委員らの審議により、募集要項記載の通り、①福島県・宮城県・岩手県にある施設であること、②震災による影響で移転した施設であること、③これらに準ずるものとして当財団が認めた施設であることという 3 点について慎重に検討した上で採択した。

選考の結果は、11 頁下段以降に記載した内容の通りであり、合計 31 件の施設に対し、総額 9,601,550 円の助成金を支給した。

以上より、本年度の福祉助成は、合計 42 件の施設に対し、合計 12,430,550 円の助成金を交付した。この他、当財団事務局職員が東北三県へ視察した際に、7 件の福祉施設に対して、合計 500,000 円をお見舞金として交付したため、本年度の福祉助成の総額は、12,930,550 円となった。

【平成 23 年度第 1 回福祉助成先】

No	都道府県	団体名	代表者	助成額
1	茨城	特定非営利活動法人明豊会 さくら学園	飯島 喜代志	¥300,000
2	富山	社会福祉法人めひの野園 作業センターふじなみ	中田 勉	¥300,000
3	栃木	公益財団法人東日本盲導犬協会	磯崎 久喜雄	¥200,000
4	東京	社団法人日本筋ジストロフィー協会	貝谷 久宣	¥179,000
5	千葉	社会福祉法人千手会 障害者支援施設さくら千手園	恵下 均	¥300,000
6	千葉	特定非営利活動法人千葉精神保健福祉ネット 鎌ヶ谷工房	武井 侑世	¥300,000
7	栃木	社会福祉法人共生の丘 就労支援事業所 konomi	森 好明	¥260,000
8	島根	社会福祉法人邑智福祉振興会 愛香園	日高 昭登	¥200,000
9	長崎	特定非営利活動法人ドリームパーク 就労継続支援（B 型）事業所ゆめ工房	牛嶋 輝彦	¥290,000
10	千葉	特定非営利活動法人いもむし ほっとほっとルーム	吉田 登美子	¥300,000
11	富山	社会福祉法人セーナー苑 わかくさの丘	河合 義治	¥200,000
			合 計	¥2,829,000

【平成 23 年度第 2 回福祉助成先】

No	都道府県	団体名	代表者	助成額
1	福島	特定非営利活動法人スケッチブック 地域生活サポートセンタークレヨン	石原 寛之	¥300,000
2	福島	社会福祉法人陽光会 障害者支援施設大萱荘	齊藤 嘉紀	¥300,000
3	宮城	社会福祉法人宮城県身体障害者福祉協会 身体障害者授産施設啓生園	森 正義	¥300,000
4	福島	特定非営利活動法人はらまちひばり はらまちひばりワークセンター	志賀 戊	¥300,000

5	茨城	社会福祉法人健誠会 障害者支援施設つくば総合福祉センター	市原 万里子	¥300,000
6	福島	特定非営利活動法人母子通園センター いわき母子訓練センター	熊谷 繁治	¥150,000
7	岩手	社会福祉法人愛生会 障がい者支援施設吉浜荘	木川田 敏郎	¥300,000
8	福島	社会福祉法人安積愛育園 安積愛育園	佐久間 啓	¥300,000
9	福島	特定非営利活動法人ワークショップあいあい	豊田 節子	¥300,000
10	福島	特定非営利活動法人かたつむり でんでんむし	小山 君子	¥300,000
11	宮城	社会福祉法人矢本愛育会 矢本愛育会ケアホーム	赤坂 正	¥300,000
12	岩手	社会福祉法人翔友 みやこワークステーション	長谷川 忠久	¥300,000
13	福島	社会福祉法人エル・ファロ 指定障害福祉サービス事業所自由空間	奥村 牧子	¥300,000
14	福島	特定非営利活動法人すばる すばる作業所	山本 千代子	¥300,000
15	福島	特定非営利活動法人ほっと悠 就労継続支援センターほっと悠Ms	村田 純子	¥300,000
16	千葉	社会福祉法人印旛福祉会 いんば学舎・松虫	菊池 龍彦	¥300,000
17	福島	特定非営利活動法人ひろせ 就労継続支援事業所工房ひろせ	三浦 正一	¥300,000
18	岩手	社会福祉法人大洋会 就労継続支援 B 型青松館	木川田 典彌	¥278,250
19	宮城	社会福祉法人七ヶ浜町社会福祉協議会 障害者地域活動支援センターあさひ園	鎌田 節夫	¥300,000
20	岩手	社会福祉法人燦々会 あすなるホーム	高井 文子	¥500,000
21	福島	特定非営利活動法人ワークショップすかがわ 自立支援センターワークショップすかがわ	川田 等	¥300,000
22	福島	社会福祉法人ほっと福祉記念会 日中一時支援事業所遊	安斉 久夫	¥300,000
23	福島	特定非営利活動法人あさがお 就労継続支援 B 型きぼうのあさがお	西 みよ子	¥600,000

24	福島	社会福祉法人郡山コスモス会 共同生活援助・介護コスモスホーム	石塚 忠晴	¥300,000
25	福島	特定非営利活動法人ひまわりの家 共同生活援助事業所プチトマト2	般若 よし子	¥500,000
26	福島	特定非営利活動法人さぽーとセンターぴあ 就労継続支援 B 型自立研修所ビーンズ	青田 由幸	¥300,000
27	福島	社会福祉法人愛篤福祉会 工房 阿列布	遠藤 節子	¥290,000
28	福島	特定非営利活動法人ほっとハウスやすらぎ	星野 修三	¥300,000
29	茨城	社会福祉法人筑桜会 さくら荘	桜井 利子	¥300,000
30	岩手	特定非営利活動法人@リアス NPO サポートセンター 釜石育成学童クラブ	鹿野 順一	¥83,300
31	千葉	社会福祉法人松の実会 第2いぶきの広場	清水 義一	¥300,000
			合 計	¥9,601,550

(3). 奨学金の貸与（寄付行為第 4 条第 3 項）

将来的に当該事業を行うか否か調査研究中であり、当年度は当該事業を行わなかった。

(4). セミナーハウス、学生寮、図書館等の運営および援助（寄付行為第 4 条第 4 項）

将来的に当該事業を行うか否か調査研究中であり、当年度は当該事業を行わなかった。

3. 処務の概要

(1). 役員等に関する事項

平成 23 年度末現在

職 名	常勤・非常勤	氏 名	就任年月日	担当職務	報酬	職 業	備考
理 事 長	非 常 勤	前川 正雄	H22.7.1	——	なし	Mayekawa Holding AG President	
常務理事	常 勤	宮野 忠夫	H22.7.1	——	なし	公益財団法人和敬塾 評議員	
理 事	常 勤	橋爪 穹	H22.7.1	——	なし	早稲田大学 参与	
理 事	非 常 勤	加茂田 信則	H22.7.1	——	なし	財団法人深川高年齢者 職業経験活用センター 常務理事	
理 事	非 常 勤	奥野 誠亮	H22.7.1	——	なし	財団法人アジア福祉 教育財団 名誉会長	
理 事	非 常 勤	緋田 清子	H23.6.24	——	なし	元三井物産株式会社 社員	
理 事	非 常 勤	小林 英夫	H23.6.24	——	なし	株式会社アルビオン 代表取締役会長	
理 事	非 常 勤	松下 敏治	H23.6.24	——	なし	東京スレート株式会社 代表取締役	
理 事	非 常 勤	寺田 壮	H23.6.24	——	なし	河出興産株式会社 代表取締役会長	
監 事	非 常 勤	山内 豊	H22.7.1	——	なし	公認会計士・税理士	

(2). 評議員に関する事項

平成 23 年度末現在

氏 名	就任年月日	報 酬	職 業
笠原 敬介	H22.7.1	なし	技術士
三澤 宏	H22.7.1	なし	財団法人深川高年齢者職業経験活用センター 評議員
前川 正	H23.6.24	なし	株式会社前川製作所 専務取締役
中 章	H23.6.24	なし	株式会社前川製作所 取締役会長
秋濱 友也	H22.7.1	なし	元明治大学教授（農学博士）
佐伯 忠吉	H22.7.1	なし	株式会社前川 常務取締役
鵜飼 信一	H22.7.1	なし	早稲田大学商学部 教授
清水 康之	H22.7.1	なし	特定非営利活動法人福祉総合評価機構 理事長
佐藤 祐司	H23.6.24	なし	羽後設備株式会社 代表取締役会長
青柳 昭	H23.6.24	なし	元財団法人和敬塾 評議員
下田 国輝	H23.6.24	なし	フードテクノエンジニアリング株式会社 取締役
島賀 哲夫	H22.7.1	なし	財団法人深川高年齢者職業経験活用センター 評議員
佐藤 雄	H22.7.1	なし	元前川産業株式会社 常務取締役
増田 安代	H22.7.1	なし	元志村産業株式会社 取締役
工藤 剛治	H22.7.1	なし	千葉商科大学商経学部 教授
田井 修司	H22.7.1	なし	ちばコープ 理事長
村岸 孝雄	H22.7.1	なし	元株式会社ジャパンファーム 社長

(3). 選考委員に関する事項

平成 23 年度末現在

氏 名	就任年月日	報 酬	職 業
正田 英介	H20.6.5	なし	公益財団法人鉄道総合技術研究所 会長
貝沼 圭二	H20.6.5	なし	九州大学大学院農学研究院 特別顧問
宮野 忠夫	H20.6.5	なし	財団法人前川報恩会 理事
橋爪 穹	H20.6.5	なし	財団法人前川報恩会 理事
中 章	H20.6.5	なし	財団法人前川報恩会 理事
猪野 展海	H20.6.5	なし	株式会社前川製作所 顧問
賀集 豊	H20.6.5	なし	株式会社前川製作所 専務取締役
佐藤 一義	H20.6.5	なし	株式会社前川製作所 取締役副社長
川村 邦明	H20.6.5	なし	株式会社前川製作所 常務取締役

(4). 職員に関する事項

平成 23 年度末現在

職 名	常勤・非常勤	氏 名	採用年月日	備 考
事務局次長	常 勤	齊藤 旭	H21.1.21	株式会社前川製作所より出向
事務局職員	常 勤	山本 彩佳	H21.3.1	株式会社前川製作所より出向
事務局職員	常 勤	稲田 理恵子	H22.3.10	株式会社前川製作所より出向
事務局職員	常 勤	柴 雄介	H22.4.21	株式会社前川製作所より出向

(5). 会議等に関する事項

①学術研究助成選考委員会（寄付行為第 29 条）

開 催 年 月 日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 5 月 11 日	平成 23 年度第 1 回学術研究助成先選考の件	全会一致で承認
平成 23 年 8 月 24 日	平成 23 年度第 2 回学術研究助成先選考の件	全会一致で承認
平成 23 年 11 月 8 日	平成 23 年度第 3 回学術研究助成先選考の件	全会一致で承認

②福祉助成選考小委員会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 6 月 3 日	平成 23 年度第 1 回福祉助成先選考の件	全会一致で承認
平成 23 年 11 月 2 日	平成 23 年度第 2 回福祉助成先選考の件	全会一致で承認

(6). その他重要事項

①許可、認可、承認、証明等に関する事項

なし

②契約に関する事項

契 約 年 月 日	契 約 相 手 方	契 約 の 概 要
平成 24 年 3 月 21 日	株式会社前川製作所	出向契約 (職員 1 名、平成 24 年 3 月 21 日から 3 年間)

③寄付金に関する事項

なし

④主務官庁からの連絡事項等

連絡年月日	連絡事項	履行状況
平成 23 年 10 月上旬	新公益法人制度への移行申請について（アンケート調査票）	平成 23 年 10 月 20 日提出 文部科学省 平成 23 年 10 月 19 日 厚生労働省
平成 23 年 12 月上旬	「平成 23 年度特例民法法人概況調査調査票（連絡）」 厚生労働省・文部科学省	平成 24 年 1 月 12 日提出 文部科学省 平成 23 年 1 月 11 日提出 厚生労働省
平成 23 年 12 月 16 日	「文部科学大臣の所管に属する特例民法法人の業務等の実地検査の実施について（通知）」 文部科学省	平成 24 年 1 月 18 日実地検査 文部科学省
平成 24 年 1 月 6 日	「検査通知書」 厚生労働省	平成 24 年 1 月 18 日定期検査 厚生労働省

⑤株式保有の状況について

平成 23 年度末における当財団の株式保有状況は次のとおりである。

①企業名	株式会社前川
②事務所の所在地	東京都江東区牡丹二丁目 13 番 1 号
③資本金等	160,100,000 円
④事業内容	不動産賃貸業
⑤役員の数 代表者の氏名	7 名（監査役を含む） 田中 嘉郎（平成 21 年 2 月 20 日就任）
⑥従業員の数	19 名（役員・専属外注者除く、専属嘱託社員・パート・アルバイト含む）
⑦当財団の保有する株式の数 全体に占める割合	1,459,200 株 43.9%
⑧保有する理由	寄付による取得分につき、配当収入を運営資金の原資とすることを目的とし、継続して保有している。
⑨株式の入手日	昭和 43 年 12 月 16 日分離 昭和 43 年寄付による取得 1,272,000 株 平成 19 年 1 月 1 日合併 平成 19 年(株)高原社との合併により交付 187,200 株
⑩当財団との関係	人事——特になし 資金——特になし 取引——特になし

Ⅱ. 理事会・評議員会

1. 理事会

(1). 平成 23 年度第 1 回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 6 月 23 日	1. 平成 22 年度事業報告の件 2. 平成 22 年度収支決算の件 3. 平成 23 年度の助成先決定の件 4. 平成 23 年度補正収支予算の件 5. 理事及び評議員の変更の件 6. 最初の評議員選定委員会委員の選任の件 7. 評議員選定委員会に送る最初の評議員候補者の決定の件	賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認

(2). 平成 23 年度第 2 回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 8 月 31 日	1. 被災地訪問時の福祉助成金交付の件 2. 申請書類作成の理事長一任に関する件 3. 最初の評議員選定委員会規則（案）に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

(3). 平成 23 年度第 3 回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 9 月 27 日	1. 議事録署名人選任の件 2. 訴訟代理人選任の件	全会一致で承認 全会一致で承認

(4). 平成 23 年度第 4 回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 24 年 3 月 21 日	1. 平成 23 年度第 2 次補正収支予算の件 2. 平成 24 年度事業計画の件 3. 平成 24 年度収支予算の件 4. 平成 24 年度資産運用方針の件 5. 評議員改選候補者理事長一任の件 6. 移行方針及び移行申請時期の件 7. 定款の変更の案の件 8. 新法人移行後の平成 24 年度事業計画の件 9. 新法人移行後の平成 24 年度収支予算の件 10. 公益目的支出計画の件 11. その他の移行申請書一式の件 12. 移行登記完了までの諸雑務理事長一任の件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

2. 評議員会

(1). 平成 23 年度第 1 回評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 6 月 23 日	1. 平成 22 年度事業報告の件 2. 平成 22 年度収支決算の件 3. 平成 23 年度の助成先決定の件 4. 平成 23 年度補正収支予算の件 5. 理事及び評議員の変更の件 6. 最初の評議員選定委員会委員の選任の件 7. 評議員選定委員会に送る最初の評議員候補者の決定の件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

(2). 平成 23 年度第 2 回評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 23 年 8 月 31 日	1. 被災地訪問時の福祉助成金交付の件 2. 申請書類作成の理事長一任に関する件 3. 最初の評議員選定委員会規則（案）に関する件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

(3). 平成 23 年度第 3 回評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 24 年 3 月 21 日	1. 平成 23 年度第 2 次補正収支予算の件 2. 平成 24 年度事業計画の件 3. 平成 24 年度収支予算の件 4. 平成 24 年度資産運用方針の件 5. 理事改選候補者理事長一任の件 6. 移行方針及び移行申請時期の件 7. 定款の変更の案の件 8. 新法人移行後の平成 24 年度事業計画の件 9. 新法人移行後の平成 24 年度収支予算の件 10. 公益目的支出計画の件 11. その他の移行申請書一式の件 12. 移行登記完了までの諸雑務理事長一任の件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認